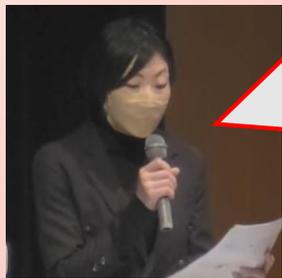


岩手県内で活躍している卒業生の皆さまから 心のこもった温かいメッセージをいただきました



看護師 佐藤華奈恵氏
(岩手県立中部病院)

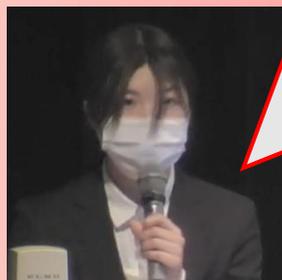
「どんなに経験を重ねても、患者さんの多様な背景や価値観を理解し、寄り添いながら患者さんの人生に関わることが楽しさであり、看護の魅力です」

保健師 曾根育海氏
(紫波町生活部健康福祉課福祉係)



「学生時代にお世話になった岩手県の医療に貢献したい。就職後も様々な資格にチャレンジしています。
4年生の過密なスケジュールの時も、キャリアセンターを活用することで就職活動を乗り越えました。」

「学生のときは人との関わりを大切に。就職活動では、OG訪問などを活用して働く自分をイメージしました。
保健師は、生活の場に関わる貴重な仕事。対象の日常が良くなっていくことにやりがいを感じます。」



助産師 福田葵氏
(岩手県立二戸病院)

研究科修了生 小向敦子氏
(岩手県立大学看護学部)

「就職活動は、計画的に進めることが大切。一人で悩まず、仲間と協力することもポイントです。
教育の場においても、大学での看護の学びが活かされていると感じることが多いです。」



養護教諭 高橋真帆氏
(久慈市立小久慈小学校)



「実践の場における“違和感”や“危機感”は進化や成長のチャンスです。
それに気づきキャッチできるために、学び続ける姿勢を持つことはとても大切です。」

看護職としてのキャリア形成について考える貴重な機会となりました
ありがとうございました

令和5年度

岩手県立大学看護学部

第3回キャリアセミナー

看護学部
1～3年生
編入生
対象

2024年2月5日（月） 13:00-15:00

岩手県立大学講堂（受付12：30～1階講堂前入口）

テーマ：自分の未来像を考えてみよう

「先輩たちは、どんな働き方をしている？」

「どんな風にキャリアを積んできたのだろうか？」

「岩手で働く魅力って、どんなことだろうか？」

近年の就職活動の動向とスケジュール

県内で活躍する先輩からのメッセージ

学生時代の過ごし方、就職活動の体験談、現在の様子など

看護師：佐藤 華奈恵氏

岩手県立中部病院

保健師：曾根 育海氏

紫波町生活部健康福祉課
福祉係

助産師：福田 葵氏

岩手県立二戸病院

養護教諭：高橋 真帆氏

久慈市立小久慈小学校

大学院での学びについて

進学について、大学院での学び、本学研究科紹介など

看護学部教員：小向 敦子氏

基礎看護学講座助教

令和4年度看護学研究科博士前期課程修了

共催：岩手県立大学看護学部学生委員会
岩手県立大学キャリアセンター

岩手県立大学
Iwate Prefectural University